

生活者ネットワーク 区議レポート



きみがき圭子

橋本けいこ



やない克子

No.24

2016年11月11日

発行責任者 やない克子

〒176-0001

練馬区練馬1-15-1 堀越ビル303

TEL 03-3948-6408

FAX 03-5999-4632

Eメール:net-gikai@jcom.home.ne.jp

来年は練馬区が板橋区から独立して70年目。住宅都市として発展しながら区がめざしたのは、「みどりに囲まれた静かで市民意識の高いまち」であり、「人とみどりが輝くわがまち練馬」でした。

ところが、前川区長が掲げる「みどりの風吹くまちビジョン」に基づく「区政改革」では、みどりに対する姿勢が変化し弱まっています。みどりが失われたら新たに植栽すれば問題ないと言い放ち、道路建設を優先させ、多くの木々の伐採を認めています。

今年3月解散した外郭団体「みどりの機構」は、8年間にわたって、区民と共に、さまざまにみどり関連事業をおこなってきました。しかし、区はみどりの機構が積み重ねてきた「区民との協働」を軽視し、「環境まちづくり公社」に整理統合してしまいました。効率優先の「改革」はみどりだけではなく、協働への熱い思いも吹き飛ばしてしまいました。

「改革」で吹き飛ぶ ねりまのみどり

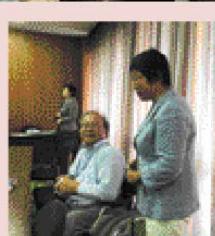
翌年「みどりを愛し守りはぐくむ条例」を制定し、30年後に、30%の緑被率をめざす「みどり30推進計画」を策定しました。しかし、道路整備や宅地化によってみどりは急速に失われ、2013年の緑被率は25.4%でした。区は今年度みどりの実態調査をおこない、この計画を見直そうとしています。

変容するみどり

2006年、「環境都市



8/9 「東京都で生物多様性をどう守っていくか」の学習会



8/19 明石市で当事者でもある障害者差別解消の取り組みについて聞く

2008年、生物多様性を保全するための基本法が施行され、区市町村にも地域戦略の策定が義務づけられました。東京都はすでに生物多様性地域戦略を策定し、事業をすすめています。

来年度改定の「練馬区み

どりだけでなく、協働への熱い思いも吹き飛ばしてしまいました。私たちが望むのは作られたみどりではなく、命が育つ自然のみどりであることを明確にすべきです。

私たちの望むみどりは



区議会議員 橋本 けいこ

<http://khasimoto.seikatsusha.me>

こんな活動もしています

- 7/10 大泉町の白石農園で都市農業を視察
- 7/29 東京23区のごみ清掃を考えるとことん討論会
- 8/3 和光市の地域包括ケアシステムを視察
- 8/9 生物多様性学習会
- 8/18-19 京都市の「空き家活用」と明石市の「障害者差別解消」について視察
- 8/19 全国政策研究会
- 8/25 池袋防災館見学ツアーアー



9/19 安保関連法が強行採決されて丸1年。改めて廃止を求める街宣を行った

- 9/2 子どもの権利条約研究会参加
- 9/10 ワクチン学習会
- 9/17 3.11 甲状腺がん子ども基金設立記念シンポジウム参加
- 9/19 戦争法強行採決1年抗議行動 @石神井公園駅
- 9/24 電力自由化学習会
- 10/1 石神井公園駅南口まちづくり計画の見直しを求める住民集会参加
- 10/7 辺野古訴訟福岡高裁判決報告・研究集会参加
- 10/10 変貌する自衛隊と教育現場学習会参加
- 10/29 水銀問題学習会

どりの基本計画」では、生物多様性の確保を掲げて、私たちが望むのは作られたみどりではなく、命が育つ自然のみどりであることを明確にすべきです。今、都道放射35号線の拡幅工事によって、桜台の広徳寺境内にある保護樹木20本が切り倒されようとしています。「改革」により、大切に守ってきたみどりを失うことは許せません。

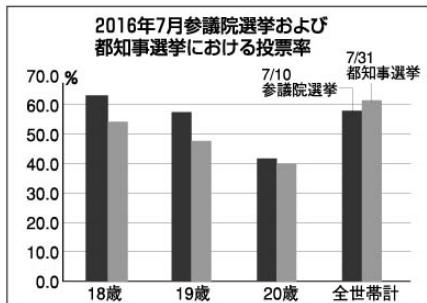
自ら考え判断する
シチズンシップ教育を
おこなわれました。この結果
も下がりました。この結果
10代の投票率は表のとおり。
都知事選挙では約10%
も下がりました。

7月の参議院選挙から選
挙権が18歳以上に引き下げ
られ、続けて都知事選挙も
おこなわれました。

きみがき 圭子

健康福祉委員会
清掃・エネルギー等特別委員会
区議会議員

<http://kimigaki.seikatsusha.me>



■「道徳」よりも
シチズンシップを
諸外国に比べ日本では、
ほとんどの学校で「政治的な
話をしてはダメ」と規制さ
れています。

2015年度の予算は、約2500億円で前川区長
が区民とともにすすめる区
政改革の実現をめざし、「改
革ねりま」をスタートさせ
るとして初めて予算編成し
たものです。

しかし、住民合意のない
まちづくりや多額の広報費
で賑わいや豊かさをアピ
ールした見た目重視の改革は
格差社会の中で生活に苦し
む区民一人ひとりに寄り添
つたものではなく、根本的
な改革は図られていません。

見せかけの改革は認めない 2015年度決算に反対

編集後記

新都知事が起きた風は、石原都政以来の無責任体制
を暴きられるのだろうか。爽やかなみどりの風を吹かした
い練馬区だが、実態は開発によるビル風と大型道路の排気
ガスに住民が泣いている。(き)

区では、震度5弱以上の
地震が起きた場合、区立小
中学校99校で避難拠点を開
設します。区の職員による
「避難拠点要員」と地域住
民が組織する「避難拠点運
営連絡会(以下、連絡会)」
が協力して避難者の受け入
れや在宅避難者への支援を
おこないます。

9月に生活者ネットワー
クが実施した連絡会へのア
ンケート調査によると、メ
ンバーの年代構成や人数、
拠点独自のマニュアルの有
無、訓練の回数など差があ
る一方で、メンバーの高齢
化や訓練への地域住民の参
加が少ないことが共通する
課題でした。

区民防災課の職員が、一

**災害対策は
区民と協働で**

議会運営委員会
企画総務委員会
医療・高齢者等
特別委員会
区議会議員
やない 克子

<http://yanai.seikatsusha.me>

民が組織する「避難拠点運
営連絡会(以下、連絡会)」
が協力して避難者の受け入
れや在宅避難者への支援を
おこないます。

当し、相談があれば個々に
対応することになつていま
すが、訓練などの準備や日
常業務に追われ、丁寧な聞
き取りができていません。
課題解決のために、拠点
同士がつながり情報共有・
情報交換等ができるしくみ
を作ることが必要です。

また、災害時に貴重な力

となる災害ボランティア82
名が52校に登録されています
が、連絡会と連携できてい
ないこともあります。

区民との協働で災害対策

人8~9か所の連絡会を担
当し、相談があれば個々に
対応することになつていま
すが、訓練などの準備や日
常業務に追われ、丁寧な聞
き取りができていません。
課題解決のために、連絡会や
防災会などの活動を広く地
域住民に知らせることが何
よりも必要であり、区が責任
を持つおこなうべきです。



低空ルートは撤回を!



2020年の東京五輪に向けて羽田空港国際線を増便するために、新たに発生する都心上空を低空飛行するルートについて、私たちは安全性を最優先するよう求めてきました。

関係自治体では、反対や不安の声が広がっています。練馬区にも計画の見直しを求める陳情が出されました。

生活者ネットワークは、情報公開や安全性などの課題を指摘し、9月21日に国土交通大臣あてに「計画の白紙見直しを求める要望書」を提出しました。今後も粘り強く交渉していきます。



9/21 参議院議員会館で国交省に要望書を提出